医療法人財団 岩井医療財団

プライベートクラウドに、セキュアで柔軟な Web 会議システムを構築。施設間のコミュニケーションを向上した。

日本整形外科学会発表の全国で実施される脊椎内視鏡手術のうち約10% の症例を実施し、腰痛や関節痛等の治療が国内外から注目される医療法人財団岩井医療財団。その高度な医療をさらに発展させるため、2015 年、東品川に稲波脊椎・関節病院を開院した。この新病院は従来の施設とは離れた場所に開院したため、施設間でのコミュニケーションが課題となった。電子カルテの導入など、積極的に IT 技術を取り入れてきた岩井医療財団が注目したのが Web 会議システム IC^3 だった。使用場所や利用者が限定される据え付け型のテレビ会議システムでは得難い柔軟性で、複数施設間の良質なコミュニケーションが確保され、会議参加のための移動時間やコストも削減できた。

お客様が実現できたこと

- ☑ 複数施設間のコミュニケーション品質を高めることができた
- ☑ 遠隔地スタッフとの打合せも、出向く必要がなくなり、移動時間とコストが節約できた
- ☑ セミナー等の啓発活動や広報活動の新たな可能性を拓いた

▶ お客様プロファイル

一歩先のスタンダードへ

IWAI GROUP

医療法人財団 岩井医療財団
IWAI MEDICAL FOUNDATION

社　　名：**医療法人財団 岩井医療財団**
U　R　L：http://www.iwai.com

住　　所：東京都江戸川区南小岩 8-17-2

事業内容：岩井医療財団は岩井整形外科内科病院、稲波脊椎・関節病院、MIC 画像診断センター、いわい敬愛園を運営する医療法人財団です。
頸椎、胸椎、腰椎椎間板ヘルニア手術、脊柱管狭窄症除圧術、内視鏡下椎体固定術、レーザー椎間板減圧術、経皮的髄核摘出術など、患者さんへの負担が少ない低侵襲な医療の提供につとめ、日本整形外科学会発表の全国内視鏡手術のうち約 10% の症例を実施しています。

運営施設
○岩井整形外科内科病院
東京都江戸川区南小岩8 - 17 - 2
TEL. 03 - 5694 - 6211
○稲波脊椎・関節病院
東京都品川区東品川3 - 17 - 5
TEL. 03 - 3450 - 1773
○メディチェック画像診断センター
東京都江戸川区南小岩8 - 17 - 2
TEL. 0120 - 173 - 319
○介護老人保健施設いわい敬愛園
東京都江戸川区南小岩8 - 13 - 5
TEL. 03 - 5693 - 8341

稲波脊椎・関節病院

お客様の声

医療情報部　システム課
課長
古川　幸治　様

「サポートにも満足」

「一般の方向けに実施したセミナーでIC³を活用した時に、ちょっとしたトラブルが発生しました。その際も、極めて迅速で的確な対応をしてくれたおかげで、課題を解決することができました。キヤノンITソリューションズは導入後のサポートも良いですね」

担当営業紹介

パッケージソリューション事業部
草　真琴

「システム毎の特徴をしっかりと比較いただき、セキュリティと品質、オンプレミス構築のしやすさを評価いただきました。これからも細やかなサポートを継続します」

お客様のご要望

- **会議に参加するために、遠くの施設まで移動する時間とコストを削減したい。**
- **利用場所に制限を設けず、多様な環境から利用できるオンライン会議を実施したい。**
- **医療従事者同士の情報共有や一般の方向けのセミナーに向けて、新たな手法を開拓したい。**

課題　導入前の課題と背景

病院間の打合せ負荷が増大

新病院の開設が Web 会議システム導入の契機だったそうですね

「そうです。当財団が運営する小岩の岩井整形外科内科病院では患者さんが増えたこと、半数以上の患者さんが東京都以外から来院されることから、羽田空港や新幹線の停車駅がある品川に近い東品川に、稲波脊椎・関節病院を開院することになりました。新病院に必要となる IT システムのハードウェア・ソフトウェアを選定していく中で、小岩と東品川の両施設間のコミュニケーションをどうするかが課題となりました。

　これまでは打合せを行う場合、小岩の病院内や隣接する関連施設との間であったため、容易に会議をすることができました。小岩と東品川では往復移動時間が 2 時間もかかります。この移動にかかる時間やコストは無視することができませんでした。しかしメールや電話では、対面による会議よりも情報量や精度が劣ります。小岩と東品川のような離れた施設間でも対面での会議と同等の品質確保を最新の IT 技術で解決できないかと考えました」

必然　導入の必然性

据え付け型テレビ会議システムは柔軟性に欠ける

Web 会議システムを選ばれたのはなぜですか

「テレビ会議用ルームを設けて、専用機器を設置するテレビ会議システムも検討しましたが、こうした据え付け型ハードウェアを伴うシステムは、数年後にはリプレースの必要が生じる上、利用場所も制限されてしまいます。必要としていたシステムは小岩や東品川以外でも参加が可能なより柔軟性の高いシステムでした。他方、クラウド型のサービスは多様な利用スタイルに対応できますが、セキュリティの問題が懸念されました。医療機関は高度な情報セキュリティが要求されるため、院内で閉じたネットワーク環境で利用できることが前提となります。こうした条件を満たしたのが IC³ でした」

工夫 運用の工夫
柔軟性とセキュリティを両立

サーバー導入型を選ばれたのはなぜですか

「据え付け型のテレビ会議システムと違い、Web 会議システム IC^3 はユーザー登録すれば多様な場所で利用が可能です。導入前のデモで、操作が簡単で、音質がとても良いことも導入の決め手となりました。

IC^3 には ASP 型とサーバー導入型がありますが、サーバー導入型を選びました。これはセキュリティを考慮すると院内の閉じたネットワークで利用することが必須のためでした。また、サーバー機器については運用の負荷を考えてオンプレミスで用意するのではなく、当財団で契約するプライベートクラウド上に構築しました。IaaS 環境上に構築すれば、今後の保守切れによるハードウェアリプレースを行う必要がなくなること、さらに、IaaS が提供するセキュアなリモートアクセスサービスも利用可能となるからです」

どのように導入を進められたのでしょうか

「ベンダーを決めて稟議決済が下りたのが 2015 年 4 月末。そこから開院の 7 月 21 日までの 3 ヵ月で導入作業をすべて実施することができました。

当面は複数の Web 会議を同時に行うことは想定していないため、標準の 5 ユーザーライセンスで契約しました。導入作業については、IaaS 環境準備までを当財団で行った後に、IC^3 の導入はすべてキヤノン IT ソリューションズに依頼しました。画面品質設定などのリクエスト対応も含め、キヤノン IT ソリューションズによる導入作業はほぼ 1 日で完了するスムーズさでした。

導入後、病院内の二カ所で Web 会議のテストを行い、問題なく機能することを確認しました」

成果 取り組みの成果
業務負荷軽減とセキュリティ強化を

具体的な利用シーンをお聞かせください。

「小岩と東品川で行う広報部門の会議は定期的に IC^3 で行っています。

当財団はホームページによる広報を重視しており、患者さんへの診療情報提供に加え、医療従事者に対する学会や研修関連情報の提供など、専門的な知識を広く共有するためにも活用しています。広報部門は毎週ホームページの掲載内容等について打合せを行います。会議では資料やビジュアルイメージも取り扱われるので、Web 会議は有効です。

こうした内部の打合せ以外にも、外部の方々とのコミュニケーションにも利用しています。たとえば、患者さんや地域の方々を対象に東品川で開催するセミナーには、会場に入りきれないほど多くの方が参加されることもあります。会場に入れなかった方々には、病院に隣接する事務棟に来ていただき、IC^3 を使って中継し、リアルタイムでご覧いただいたケースもあります」

病院でのセミナー

事務棟への中継

導入効果はいかがでしょうか

「IaaS が提供するリモートアクセスサービスを活用し、VPN で院内のネットワークに入ることで、セキュアな環境下で Web 会議ができるようになったことは、多くのスタッフが便利だと感じています。もともと電子カルテやグループウェア利用のために PC や iPad を活用してきましたので、Web 会議も浸透するでしょう。

運用面でもコストメリットが期待されます。最初の 5 年では据え付け型のテレビ会議システムよりは費用が高くなっていますが、その後のハードリプレースのことなどを考えると、Web 会議システムの方がコストメリットが出てきますし、システムやユーザーの拡張も低コストで対応できます。

今後は小岩、東品川の医師によるカンファレンスや看護部での打ち合わせに利用する予定です。あるいは、当院外の医師からの相談対応や、患者さんやご家族、あるいは健康な方々に対する腰痛への備えに関するセミナーなど、さまざま啓発活動や医療知識の共有活動の手段としても、新たな可能性を提供してくれそうです」

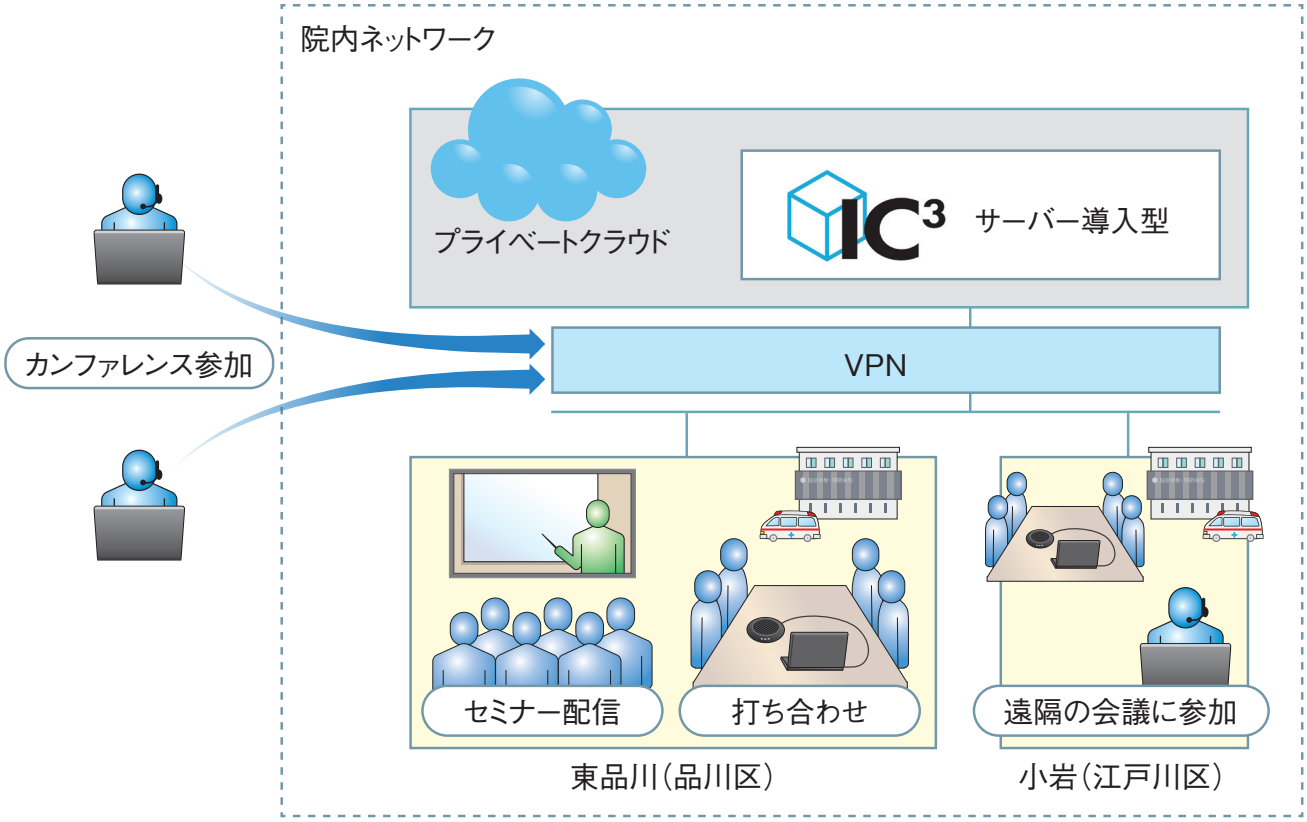
将来の展望
医療事業向けの提案に期待

今後の展望についてお聞かせください。

「IC³ なら、院外の医師に対する専門的なカンファレンスも可能です。当財団の発展だけでなく、医療への貢献のためにも活用したいですね。

キヤノン IT ソリューションズとは、IC³ 以外にもセキュリティ関連製品をはじめ、多くの製品で良いサポートに満足しています。今後も、定評のある画像処理技術を活かしたソリューションなど、当財団にも新たな提案をしてくれることを期待しています」

お客様の利用イメージ



シンプルで使いやすいWeb 会議システムIC³

シンプルなユーザーインターフェースで、誰でも簡単に使い始められる Web 会議システム。独自の調整を行っているので、大人数でも快適な音声品質の会議を行うことができます。アプリケーション共有機能により、参加者の PC 画面を複数拠点で共有することができます。

開発元：キヤノン IT ソリューションズ株式会社

IC³ ホームページ
www.canon-its.co.jp/products/ic3/

● iPad は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

キヤノンITソリューションズ株式会社
東　京　〒140-8526 東京都品川区東品川2-4-11　TEL（03）6701-3577

Canon キヤノン IT ソリューションズ株式会社

〒108-0073　東京都品川区東品川2-4-11

Copyright© Canon IT Solutions Inc. All rights reserved.